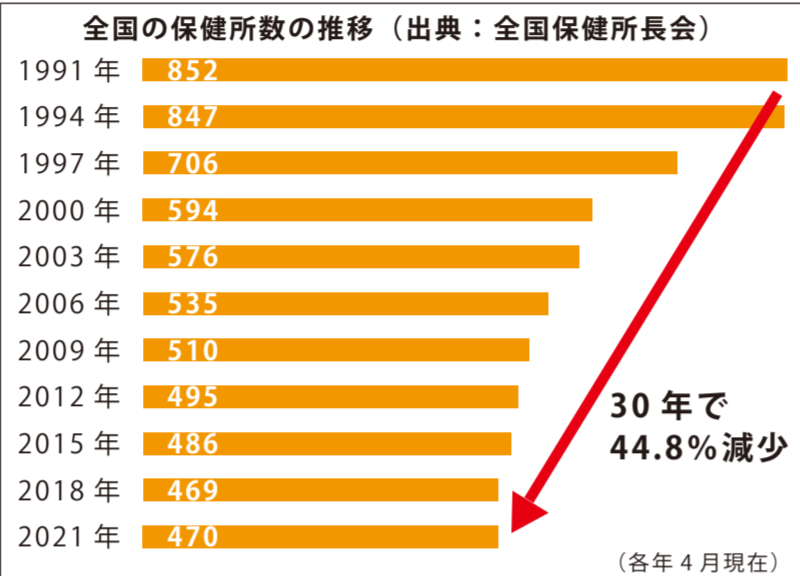




新型コロナ～保健・医療体制の実情は…？

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が各地で今なお続いています。和歌山県においては「和歌山モデル」とも通称される、行政を中心とした徹底的な検査・入院体制の維持の結果、一時期は危機的な状態に陥ったものの、その後落ち着きを取り戻しているようです。

今回のコロナ禍では、全国各地で保健・医療体制の「脆弱性」が指摘されましたが、その実情はどうなっているのでしょうか。



保健所は左のグラフは、全国の保健所の簡所数の推移です。30年前には全国で852施設あった保健所は、今年4月には470施設と4割以上減少しています。戦後制定された「保健所法」が1994年に「地域保健法」に変更された後、全国の保健所の数は減少の一途をたどっています。

保健所法の改正は、民間医療機関の拡充や地域の衛生環境の改善など、従来の保健所が担ってきた役割が一定達成されたこと、保健・医療行政の効率化が求められたことなどが要因とされています。

和歌山県内の保健所数は1989年の10施設から現在は8施設(別に支所が1施設)と、全国に比べるとわずかな減少にとどまっています。

和歌山県は感染症だけでなく大規模災害などの様々な「有事」に備える目的から、保健所はできるだけ削減しない方針であったこと(NHK報道等による)が功を奏した形です。

和歌山は医療体制も厚め。全国的に減少傾向に入っている保健所数も90年代頃から減少傾向に入ったといわれています。地域ごとに「医療計画」が策定され、病床数が管理されるようになったこと、高齢化の進展による医療・福祉制度の大幅な見直しなどが背景とされています。

また人口減少と高齢化率の上昇を踏まえ、厚生労働省は昨年9月、全国にある公的医療機関424施設の再編や統合を求めている方針を示しました。和歌山県内の医療機関でも再編や統合の対象とされた医療機関が複数あり、大きな波紋を呼びました。

全国的に保健所業務の逼迫、病床の不足が指摘されました。相対的に優先度が低くなっていた保健所の統廃合、近年パンデミックを起すような感染症が発生していったこと、人口減少等を見据えた病床削減、医療や福祉に関する制度の度重なる変更など、保健・医療を取り巻く環境が大きく変わっていったなかでの今回の新型コロナ。

保健所の統廃合や医療体制の効率化そのものは、将来の医療・保健制度に必要な行財政の資源を長期間にわたって考慮し、進められたケースも多く、今回のコロナ禍だけをみてその是非が評価できるものではないかもしれません。

しかし、今回の和歌山県の状況をみると、やみくもに統廃合や効率化を図るべきではない「公共財」がある、ということはいえるのではないのでしょうか。行政機能の民営化が進められて久しいですが、地域の将来に関わる話だけに、慎重な議論と十分な市民参画が求められます。

今回のコロナ禍では「有事に備えるには日頃の備え」が重要です。保健所は左のグラフは、全国の保健所の簡所数の推移です。30年前には全国で852施設あった保健所は、今年4月には470施設と4割以上減少しています。戦後制定された「保健所法」が1994年に「地域保健法」に変更された後、全国の保健所の数は減少の一途をたどっています。

和歌山は医療体制も厚め。全国的に減少傾向に入っている保健所数も90年代頃から減少傾向に入ったといわれています。地域ごとに「医療計画」が策定され、病床数が管理されるようになったこと、高齢化の進展による医療・福祉制度の大幅な見直しなどが背景とされています。

また人口減少と高齢化率の上昇を踏まえ、厚生労働省は昨年9月、全国にある公的医療機関424施設の再編や統合を求めている方針を示しました。和歌山県内の医療機関でも再編や統合の対象とされた医療機関が複数あり、大きな波紋を呼びました。

全国的に保健所業務の逼迫、病床の不足が指摘されました。相対的に優先度が低くなっていた保健所の統廃合、近年パンデミックを起すような感染症が発生していったこと、人口減少等を見据えた病床削減、医療や福祉に関する制度の度重なる変更など、保健・医療を取り巻く環境が大きく変わっていったなかでの今回の新型コロナ。

保健所の統廃合や医療体制の効率化そのものは、将来の医療・保健制度に必要な行財政の資源を長期間にわたって考慮し、進められたケースも多く、今回のコロナ禍だけをみてその是非が評価できるものではないかもしれません。

都道府県の医療施設・病床数 (2018年10月1日)

	施設数				病床数			
	病院		一般診療所		病院		一般診療所	
	実数	人口10万あたり	実数	人口10万あたり	実数	人口10万あたり	実数	人口10万あたり
全 国	8,372	6.6	102,105	80.8	1,546,554	1223.1	94,853	75.0
北海道	555	10.5	3,392	64.2	93,871	1775.8	6,136	116.1
青 森	95	7.5	885	70.1	17,255	1366.2	2,029	160.6
岩 手	93	7.5	882	71.1	17,081	1376.4	1,343	108.2
宮 城	139	6.0	1,673	72.2	25,463	1099.4	1,587	68.5
秋 田	69	7.0	814	83.0	14,874	1516.2	755	77.0
山 形	68	6.2	919	84.3	14,342	1315.8	647	59.4
福 島	128	6.9	1,351	72.5	25,122	1347.7	1,351	72.5
茨 城	173	6.0	1,738	60.4	30,855	1072.5	1,649	57.3
栃 木	106	5.4	1,458	74.9	20,964	1077.3	1,641	84.3
群 馬	130	6.7	1,550	79.4	24,056	1232.4	1,124	57.6
埼 玉	345	4.7	4,328	59.0	62,804	856.8	2,717	37.1
千 葉	287	4.6	3,791	60.6	59,700	954.4	2,295	36.7
東 京	647	4.7	13,429	97.2	128,189	927.4	3,788	27.4
神奈川	340	3.7	6,739	73.4	74,461	811.4	2,382	26.0
新 潟	128	5.7	1,671	74.4	28,285	1259.3	568	25.3
富 山	107	10.2	764	72.8	16,389	1560.9	553	52.7
石 川	94	8.2	873	76.4	17,785	1556.0	870	76.1
福 井	67	8.7	575	74.3	10,723	1385.4	1,045	135.0
山 梨	60	7.3	695	85.1	10,840	1326.8	472	57.8
長 野	128	6.2	1,574	76.3	23,730	1150.3	871	42.2
岐 阜	100	5.0	1,590	79.6	20,320	1017.5	1,602	80.2
静 岡	178	4.9	2,718	74.3	38,392	1049.2	2,072	56.6
愛 知	323	4.3	5,404	71.7	67,507	895.7	3,831	50.8
三 重	94	5.2	1,529	85.4	19,720	1101.1	1,175	65.6
滋 賀	57	4.0	1,089	77.1	14,337	1015.4	499	35.3
京 都	167	6.4	2,461	95.0	35,100	1354.7	706	27.2
大 阪	517	5.9	8,481	96.2	105,994	1202.7	2,296	26.1
兵 庫	353	6.4	5,071	92.5	65,212	1189.1	2,651	48.3
奈 良	79	5.9	1,211	90.4	16,899	1262.1	486	36.3
和歌山	83	8.9	1,034	110.6	13,406	1433.8	936	100.1
鳥 取	44	7.9	502	89.6	8,491	1516.3	455	81.3
島 根	49	7.2	723	106.3	10,450	1536.8	500	73.5
岡 山	163	8.6	1,654	87.1	28,002	1475.3	2,162	113.9
広 島	240	8.5	2,550	90.5	39,405	1398.8	2,836	100.7
山 口	145	10.6	1,263	92.2	26,235	1915.0	1,516	110.7
徳 島	109	14.8	730	99.2	14,359	1951.0	1,768	240.2
香 川	89	9.3	822	85.4	14,459	1503.0	1,506	156.5
愛 媛	141	10.4	1,244	92.0	21,794	1612.0	2,484	183.7
高 知	126	17.8	560	79.3	18,014	2551.6	1,258	178.2
福 岡	460	9.0	4,699	92.0	85,122	1666.8	7,354	144.0
佐 賀	103	12.6	689	84.1	14,743	1800.1	2,262	276.2
長 崎	149	11.1	1,383	103.1	26,037	1941.6	3,539	263.9
熊 本	214	12.2	1,463	83.3	34,540	1965.9	4,860	276.6
大 分	157	13.7	955	83.5	20,030	1750.9	3,674	321.2
宮 崎	139	12.9	888	82.1	19,029	1760.3	2,564	237.2
鹿 児 島	241	14.9	1,397	86.6	33,306	2063.6	5,086	315.1
沖 縄	93	6.4	894	61.7	18,862	1302.6	952	65.7

みなさんの「地域を元気にする」活動を応援します！
和歌山県 NPO サポートセンターをご利用ください
和歌山ビッグ愛9階にある和歌山県 NPO サポートセンターは、県民のみなさまの公益的な活動を総合的に応援する施設です。ご利用をお待ちしています！



カラー印刷機
ポスタープリンタ
どちらも利用団体登録が必要です。公益性のある取り組みに関する印刷に限らせていただいております。

ご利用いただける団体
和歌山県内で NPO 法人、NPO・ボランティア団体、公益社団・公益財団法人、一般社団・財団法人などの組織形態で、公益性のある活動をおこなっている団体。
※ご相談や情報収集は個人・企業の方でもご利用いただけます。

各種事務機器
カラー印刷機、ポスタープリンタなどをご利用いただけます (一部を除き、実費負担が必要です)。

ご相談 窓口・メール・オンライン等で承っております。来所の場合はご予約ください。
▶ NPO 法人の設立・運営 (定款変更や事業報告、役員変更等) にまつわる実務
▶ NPO・ボランティア団体の運営実務
▶ 企業の社会貢献活動等のパートナーとしての NPO 法人等のマッチングなど

会議室
会議室を無料でご利用いただけます。
※会議室は和歌山県男女共同参画センター「りいぶる」、和歌山県青少年活動センターとの共用で、申込み受付と管理は男女共同参画センターが担当しています。



和歌山県 NPO サポートセンター
和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 9 階
業務時間：9:00～20:50 (日曜は 17:30)
休館日：月曜・祝祭日・年末年始
TEL 073-435-5424
FAX 073-435-5425
E-mail info@wakayama-npo.jp
和歌山県 NPO ホームページ
「わかやま NPO 広場」
<https://www.wakayama-npo.jp/>

情報収集・発信
▶ NPO・ボランティア団体等によるイベント情報の収集と発信
▶ 助成金をはじめとした各種支援情報
▶ 法律に基づく NPO 法人の情報公開書類の閲覧・縦覧

情報ブログ・メールマガジン
当センターに届いた情報はブログ (随時更新)、メールマガジン (毎月 2 回配信) で発信しています。
ブログはこちらからアクセスできます
メルマガ配信登録はこちらから

